

令和5年度 第1回学校運営協議会 会議録 (要点記録)

- 1 開催日時 令和5年4月24日(月) 13時45分から15時30分まで
- 2 開催場所 与進北小学校 ひだまり
- 3 出席委員 稲田 定彦、栗田 孝代、平尾 賢弘、中根 その美
田光 美智代、富田 真悟、岩本 晃輔、佐藤 真
石田 みゆき(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 村田 弘貴(長上協働センター主事)
- 6 学校 河合 勝之(校長)、古橋 拓実(教頭)、磯部 真代(CS担当)
瀧本 恵子(CSディレクター)
- 7 会議録作成者 CSディレクター 瀧本 恵子

8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、稲田会長から富田委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを了承した。

9 協議事項

- (1)令和5年度 学校教育活動の基本方針について
- (2)令和5年度 学校運営協議会の活動について
- (3)夢育やらまいか事業に対する意見書について

10 会議記録

司会の古橋教頭から、委員全員が出席しており、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)令和5年度 学校教育活動の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・学校の中での、いじめ、不登校がどの程度あるのか教えてほしい。(平尾委員)

⇒不登校について30日以上欠席が続いている児童が5名いる。(磯部教諭)

⇒いじめに関しては定期的にアンケートを行っている。3ヶ月以上何もなければ、いじめが解消されたと言える。現在は毎月数件ある。(校長)

・昨年度のものと比較したが、非常に充実している。満点の基本方針。熟議し終わった後のような、わかりやすい基本方針。(稲田会長、石田委員)

・ いじめ、不登校については保護者の協力も必要だと思う。我々も協力できれば。
(稲田会長)

・ 先生たちの働き方が改善されると良い。国の規定見直しが必要。登下校の対応をする先生の採用や外部講師を雇って、先生が勉強指導に集中できるようにしたい。学校からも協力してほしいことや課題を出してもらい、自分たちが先生だったらと考えて、良い案を出したい。その上でモデル校になればいい。(稲田会長、石田委員、平尾委員、栗田委員)

・ 親のあり方を話す交流会や、子供との関わりを学ぶ講演会ができないか。学校運営協議会で講演会をできないか。今のPTAの希望を教えてもらえたら、みんなで知恵を出し合って考えたい。(稲田会長、石田委員、平尾委員、富田委員、栗田委員)

・ キャリア教育の学校の方策を教えてください。(富田委員)

⇒ 学びのマップに学校のことが網羅されている。教科の配列を意識している。どの単元でどういう力をつけるか、授業の時にめあてで何の力がつくのか、授業が将来につながっていくようにしている。また、キャリアパスポートで振り返りをしている。(磯部教諭)

・ キャリア教育について、しっかりした物があるのに保護者の認識不足。キャリア教育をやっているのは知っているが、どうしているのか知らなかった。
(石田委員、田光委員、富田委員)

⇒ しっかり発信していかなければいけない。(校長)

・ 男性の育児休業は取られているか。(田光委員)

⇒ 制度はあり、取っている人もいるが本校ではない。(校長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 令和5年度 学校運営協議会の活動について

・ 議長より石田委員に協議事項がないか確認があった。

⇒ 例年通り今回の会議の後で何をしていくか考えるつもりでいた。しかし、昨年度支援した先生たちが異動になってしまい、同じようにやっていけるのか心配している。

どのように引き継ぎされているのか、どうしていけば良いか考えなければいけない。

(石田委員)

・ 議長より令和4年度第4回学校運営協議会議事録、及び自己評価に対する意見の確認があったが、特に意見はなかった。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する意見

書について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・親子のコミュニケーションで悩んでいる母親を中心に、勉強会を希望し、企画してくれる人がいれば、教育委員会を退任された山口先生が協力してくれる。家庭教育と子ども教育を同時にできる橋渡しができればいい。(平尾委員)

・そういう講座は学校で企画できるのか、地域で企画すればできるのか、私が橋渡しをして良いのか。(石田委員)

⇒教育講演会はできると思う。(教頭)

・悩んでいるお母さんは陰で存在する。気軽に参加できるものがあるといい。場所を提供してもらい、ミニセミナーのようなことができないか。(平尾委員、石田委員)

・ひだまりの使い方は決まっているか。外部に貸し出しができるか。(石田委員)

⇒未定。(教頭)

その他、連絡事項等

校長より、いじめに関して別紙を基に説明があり、平尾委員より以下の発言があった。

・無関心で、見て見ぬふりをする子がいる。これをなくすことが大事。

⇒いじめる子、いじめられている子、傍観者、関わることで自分がいじめられるのではと心配する子もいる。また、いじめられていた子がいじめる側になることもある。(校長)

教頭より、次回会議は6月26日(月)13時45分からひだまりで開催する旨の報告があった。